

発達栄養学科

相愛大学人間発達学部では、両学科が連携し地域の親子を対象とした「プロジェクト型アクティビティ」を実施しています。

将来に役立つ貴重な体験を

プロジェクト型アクティビティ

発達栄養学科は身の回りにある食べ物を利用した科学実験や、大阪近郊の海にひそむ生き物の観察などを行っています。昨年の夏休みには、小学生の自由研究のお助けシリーズとして2回実施しました。「パリパリしなりー紫からピンク



カオはどここの部分を食べる？などのクイズを学生たちと一緒に考え、チョコレートはどのようにして作られているのかDVDを観て学習しました。



自主的に行動するようになり急成長を見せられます。普段関わる機会が少ない子どもたちと本プロジェクトを通して、将来に役立つ貴重な体験となっています。



子ども発達学科

現場のリアルな声を聞いて

卒業生が学生に語る会

令和元年11月30日、子ども発達学部「卒業生が学生に語る会」をシンポジウム形式で開催しました。主として入学初年度の1回生を対象としていますが、どの学年でも自由に参加できます。シンポジストは、1期生から10期生までの保育所・幼稚園・認定こども園・施設・小学校で活躍する卒業生8名です。保育・教育現場でのやりがいや難しさ等について、各種現場の先生をめぐり1回生がイメージしやすいよう、エピソードを踏まえながら熱く語ってくれました。各シンポジストが語る内容からは、子どもや利用者、保護者などを第一に考えながら保育・教育という仕事に真剣に向き合っていることが、

とても伝わってきました。参加した学生は、「先生」と呼ばれる日々で得られる貴重な体験談を実際に聞くことで、身近なモデルとしての憧れを持つことができ、将来に向けての思いやイメージを一層強める機会になりました。



分の悩みを相談し、アドバイスをもらう様子が見られました。

参加した学生の感想
●卒業された先輩方からさまざまなエピソードを聞くことができ、特に失敗した時のエピソードは印象に残り、失敗を経験することも大切だと感じた。自分も先輩方のようになりたいと思うこともでき、直接話を聞くことで、「先生」という職業がとても近い存在になった。
●実際に体験したことについては、聞いていてとても分かりやすかった。先輩方からの『実習のアドバイス』が印象に残った。一人一人の意見に『なるほど!』と思うことがたくさんあり、子どもと関わる際には、子どもと遊び、自分自身が楽しむことを大切にしたいと思った。

物故者名 (敬称略) (平成31/令和元年度届)

Table with columns: 卒年, 氏名, 旧姓, 忌日. Rows include names like 岡田 美子, 木谷 幸代, etc.

令和2年2月14日現在 ※掲載は、ご家族の承諾を得た場合のみとさせていただきます。

過去帳納め

同窓会にお知らせがあった物故者のお名前を毎年2月に、大谷本廟の学園関係者過去帳に記入しお納めさせていただきます。

編集委員 (50音順)

- 大川さなえ, 柴原和加子, 小林貴美子, 嶋田 哲郎, 新谷 美子, 寺川 舞, 西尾 洋子, 畑中 洋子, 服部由利子, 福井 千尋, 古川真理子, 堀野 成代, 曲田 映世, 的場 絵里

編集後記

昨年10月に予定していた大学祭・同窓会は台風のため中止となり、近年の自然災害の怖さを痛感しております。学報を発行することができず、お忙しい中、快く原稿を引き受けて頂きました皆様には深く感謝致します。

ファミリー入試のご案内

人間発達学部ではファミリー入試制度を設けております。

4親等以内の親族の方が相愛学園の卒業生もしくは在学学生で、本学の建学の精神を理解している方であれば受験することができます。

- 前期 2020年11月21日(土)
●後期 2021年 2月28日(日)

★身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら是非ご紹介ください。詳細は大学ホームページをご覧ください。

